

# STEM REPORT コスモ PA 2022.11.12 SAT

11月12日（土）午後、コスモサイエンスコース2年生 第5回PAとして「名城大学連携講座」を実施しました。

理工学部応用化学科 教授 永田 央（ながたとおし）先生にご来校いただき、「人工分子で光合成を組み立てる」というテーマで講義していただきました。

前半は、人工光合成の目的と課題。とにかくCO<sub>2</sub>を何とかしたい！増え続ける大気中のCO<sub>2</sub>を人工的に有機物に変え、のぞましい炭素循環を作り出す、という目的を理解します。光合成の化学的しくみが『酸化・還元』であることに驚きつつ、触媒が鍵を握ることも新たに知りました。後半は、「勉強の先にあるもの」。恩師との出会い、言葉との出会い、書との出会い、留学先で感じたことなどをたくさん紹介してくださりました。「失敗を恐れない」「物事に正解があることは少ない」「相手に勝つことより、互いにより良い結果を出すことが大切」先生ご自身の経験から編み出される言葉をたくさん受け取りました。永田先生、ありがとうございました。

受講生の声：植物の光合成は想像以上に複雑で、自然のものの仕組みはよくできているなと感じた。人の手で再現することは簡単ではないこともよく分かった。進路の見通しがまだあやふやな自分にとって、後半の話はとてもありがたかった。“分からないことへの耐性を持つこと”が最も印象に残った。化学者も、すごく社会貢献しているということが分かった。